

リスクチェック使い方

- ①おやつを噛んで唾液を採取
- ②試験紙に唾液を付ける
- ③LINEに試験紙の画像をUP



第135回 かわさき起業家オーディション

「かわさきビジネス・アイデアシーズ賞」受賞

ペットの歯周病 早期発見・予防サービス



實廣 亜希子

犬や猫などのペットも歯周病になることをご存じでしょうか。歯周病は人獣共通の感染症であり、1歳以上の犬は9割、2歳以上の猫は8割が罹患しているといわれています。放置すると重症化する可能性があり、飼い主が気づかないまま症状が進んでしまうことも少なくありません。進行した歯周病は、顎の骨折や膿、口腔がんなどの原因になりますし、心臓病・肝不全・腎臓病になるリスクが高まります。そのため早期に発見し、適切な処置をすることが必要ですが、歯茎の見えない部分で進行していくケースも多々あります。この課題を解決するため、私はペットの歯周病を早期に発見する検査キットの開発と、予防サービスの仕組みづくりに取り組んでいます。

昔から自宅でペットを飼っていたり、大学時代に保護犬・猫のボランティア活動をしていたり、私にとって動物は身近な存在です。大好きな彼らの困りごとをビジネスで解決したいという想いから、本事業への挑戦を決めました。歯周病の早期発見と予防によって、動物たちの健康と幸せに貢献していきます。

■受賞したビジネスに至った経緯

私は大学から修士まで、生体指標の探索研究を専門にしていました。糖尿病の方や、その予備軍の血液中の成分を分析し、バイオマーカー（生体指標）によって疾患の進行を予測する研究です。新規事業を画策していた私は、このときの知識とノウハウを応用し、ペットの健康に貢献できる事業ができるのではないかと考えていました。そこで、飼い主さんたちへのヒアリングを開始しました。まずは現代のペットが抱えている課題を知ろうと思ったのです。

その中で、「歯磨きがやりづらい」「ペットの口臭が気になる」といったデンタルケアの問題を知りました。同じころ、私がこの事業を立ち上げる一番のきっかけとなった衝撃的な出来事がありました。私の友人が飼っていた犬が、重度の歯周病から口腔がんになり、亡くなってしまったというのです。そこで初めて「犬や猫も歯周病になる」こと、そして「重度の場合は命にも関わる」ことを知りました。調査を進めてみると、ペットの歯周病は気づきにくいこと、処置が遅れるためにどんどん進行してしまうという流れがあることも分かりました。

この課題を解決するために、私の専門だったバイオマーカーが使えるのではないかと思いつきました。ペットの唾液中の成分を分析し、簡単に歯周病の進行度を測れるような検査キットを作る。それができれば、重篤な病気になるリスクを減らすことができるかもしれません。こうして、大好きな動物の健康に貢献したいという想いと自身のバックグラウンドがつながり、早期発見と予防サービスの提供というアイデアに至りました。

■サービスの特徴

いま事業化に向けて取り組んでいるのが、日常のお世話の中で簡単に歯周病のリスクチェックができる検査キットの開発と、予防ケアサービスの仕組みづくりです。動物病院向けに販売されている歯周病の検査キットはありますが、獣医師が使うものなので一般の飼い主には扱いが難しいという課題があります。その点、私たちが開発中のキットは誰でも簡単に使えるところに最大の強みがあると考えています。実際、何人かの飼い主さんにデモ製品を使っていたいただきました。「かなり使いやすい」という感想をいただきました。

また、リスクチェックに合わせて、デンタルケアグッズの提案や獣医師によるオンライン歯磨き教室、サプリメントの提供といった予防サービスの提供も行っています。歯周病のリスクは承知しているものの「どんなケアを行えばいいのか分からない」という飼い主さんも多くいます。それぞれのペットのタイプや症状に合わせて予防サービスの提案を行っているサービスは市場にありませんので、唯一無二の価値を提供できていると思っています。

■現状の課題

リスクチェックの検査キットはまだ開発中ですが、人間の歯周病リスクの検査キットは商品化されていますので、実現は遠くありません。一方、課題と感じているのは、どれくらい飼い主が「欲しい」と実感し、実際に利用してくれるかの見通しははっきりしないところです。本事業はあくまで予防サービスが主軸なの

で、必要に迫られて利用するものではありません。歯周病ケアの重要性を感じている飼い主さんが一定数いることは分かっていますが、市場規模は未知数です。今後、本事業をビジネスとして成り立たせていくためには、飼い主への予防啓発や意識づけも必要になってくるだろうと感じています。

また、どれだけペットに合ったケアを提供できるか、使い続けてもらえる予防サービスの仕組みを作れるかということも、ポイントになってくるでしょう。すでにペットの歯周病に悩まされている方や、手術を受けたのでもう再発させたくないと思っている飼い主さんは数多くいるはずですので、歯周病の怖さを知る飼い主さんをコアターゲットに定めて、サービスを広げていけたらと考えています。

■今後の展開

今後は動物病院やペットグッズのメーカーと協業し、飼い主さんに対する予防啓発や意識づけを一緒にやっていけたらと考えています。また、検査キットの開発が完了したタイミングで法人化し、営業力の強化など組織づくりにも取り組んでいきます。

そして、いずれこの事業を軌道に乗せることができたら、将来的には家畜や競走馬など、ペット以外の動物たちの健康寿命を伸ばせるような領域にも展開したいという目標もあります。家畜などの分野もさまざまな課題を抱えていますし、歯周病だけでなく、ほかの疾患にも生体指標をベースにした検査を展開できるかもしれません。

その先には、海外進出も視野に入れています。例えば、アメリカには1億頭を超えるペットがいるといわれており、日本国内とは比較にならないほどの市場が広がっています。海外のニーズをつかむことができれば、かなり大きなビジネスになる可能性があります。

■エントリーを検討中の方へ一言

受賞後にどういった特典や支援があるかを把握しないまま応募したので、とても手厚いサポートをいただいたことに驚いています。特に、弁理士の方に6カ月のあいだ無料で知財の相談ができる特典はありがたく、いま最も活用しております。また、受賞後はたくさんの方からお祝いのコメントをいただくことができました。

私がいただいたのはアイデアの段階で受賞できる「アイデアシーズ賞」ですが、同時に受賞された方の中には、すでに事業をスタートしているベンチャー企業の経営者もいらっしゃり、つながりや交流が生まれたことも嬉しかったです。私たちの一歩先を行っている先輩方から「こうしてみたら?」といったアドバイスをいただけるようになり、事業化に向けての考え方がさらに広がりました。かわさき起業家オーデイションは個人でも応募できますので、アイデアをお持ちの方はぜひチャレンジしていただければと思います。

氏名：實廣 亜希子（じつひろ あきこ）

住所：神奈川県横浜市戸塚区

Instagram：

<https://www.instagram.com/pepregum/>